

地域計画

策定年月日	令和7年3月31日
更新年月日	令和8年3月31日
目標年度	令和16年度
市町村名 (市町村コード)	益城町 434434
地域名 (地域内農業集落名)	砥川地区 (上砥川、中砥川、下砥川、新川、下鶴)

注:「地域名」欄には、協議の場が設けられた区域を記載し、農林業センサスの農業集落名を記載してください。

1 地域における農業の将来の在り方

(1) 地域計画の区域の状況

区域内の農用地等面積(農業上の利用が行われる農用地等の区域)	110.8 ha
① 農業振興地域のうち農用地区域内の農地面積	110.8 ha
② 田の面積	110.8 ha
③ 畑の面積(果樹、茶等を含む)	0 ha
④ 区域内において、規模縮小などの意向のある農地面積の合計	ha
⑤ 区域内において、今後農業を担う者が引き受ける意向のある農地面積の合計	ha
(参考)区域内における〇才以上の農業者の農地面積の合計	ha
うち後継者不在の農業者の農地面積の合計	ha
(備考)	

注1:①については、農業振興地域担当部局と調整の上、記載してください。

2:②及び③については、農業委員会の農地台帳の面積(現況地目)に基づき記載してください。

3:④については、規模縮小又は離農の意向のある農地面積を記載してください。

4:⑤については、区域内に特定することができない場合には、引き受ける意向のあるすべての農地面積を記載の上、備考欄にその旨記載してください。

5:(参考)の区域内における〇才以上の農業者の農地面積等については、できる限り記載するように努めてください。

6:「区域内の農用地等面積」に遊休農地が含まれている場合には、備考欄にその面積を記載してください。

(2) 地域農業の現状及び課題

当該地域は、水稻の栽培が盛んな地域である。

作物の価格が下落している。

耕作者が高齢化しており、かつ、後継者が不足している。

後継者不足に起因して砥川用水などの用水路や排水路、農道の維持管理の困難さが見込まれる。

農機具等が価格高騰しており、設備投資が困難。

山際の田畑が草刈等の管理も困難で、荒れる傾向にあり、イノシシなどの鳥獣害被害が発生している。

耕作者の農地が点在している。

田の排水不良によって、大豆などの作付けに労力を要している。

田の落水口の高さがあっていない。

水路の地盤沈下が発生している。

主な作物:水稻

(3) 地域における農業の将来の在り方(作物の生産や栽培方法については、必須記載事項)

農産物のブランド化、農作業の共同化、圃場の活用率向上(転作による利用や排水・湛水機能の向上)などへの取り組みを検討していき、水稻などの生産で所得を確保でき、それに併せて農業後継者が確保できるような状態を目指す。

2 農業の将来の在り方に向けた農用地の効率的かつ総合的な利用に関する目標

(1) 農用地の効率的かつ総合的な利用に関する方針

農地バンクへの貸付けを進めつつ、担い手への農地の集積・集約化を基本としつつ、担い手の農作業に支障がない範囲で農業を担う者により農地利用を進める。

(2) 担い手(効率的かつ安定的な経営を営む者)に対する農用地の集積に関する目標

現状の集積率	78.9	%	将来の目標とする集積率	80	%
--------	------	---	-------------	----	---

(3) 農用地の集団化(集約化)に関する目標

農業委員・農地最適化推進委員の協力を得て、担い手の意向を確認しながら集約化を進めていく。

3 農業者及び区域内の関係者が2の目標を達成するためとるべき必要な措置

(1) 農用地の集積、集団化の取組

後継者がいる世帯などに農地を集積し、併せて、生産性向上のため、耕作農地を交換可能などところでは交換していくことを検討していく。

(2) 農地中間管理機構の活用方法

所有者の貸付け意向時期や手続きの期間を配慮しながら、農地中間管理機構を通じた貸し借りを促進する。

(3) 基盤整備事業への取組

圃場の排水対策や用排水路の再整備など必要なものについては検討していく。

(4) 多様な経営体の確保・育成の取組

農業委員等を中心とした地域リーダーの育成、登録制の人材センターなどの人材活用など、地域住民(非農業者)を含めた多様な人材確保・育成を検討していく。

(5) 農業協同組合等の農業支援サービス事業者等への農作業委託の取組

農業協同組合の水稻における無人航空機害虫防除サービス以外にも有益なサービスがあれば活用を検討する。

以下任意記載事項(地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組内容を記載してください)

☒ ①鳥獣被害防止対策	☐ ②有機・減農薬・減肥料	☐ ③スマート農業	☐ ④畑地化・輸出等	☐ ⑤果樹等
☐ ⑥燃料・資源作物等	☐ ⑦保全・管理等	☐ ⑧農業用施設	☐ ⑨耕畜連携等	☒ ⑩その他

【選択した上記の取組内容】

機械の共同利用や農作業の分業化や後継者の育成を推進するため、集落営農組合組織化を検討していく。
集落営農組織など、農業課題を解決することを目的に、地域のプロジェクトチームや地域コミュニティの設置を検討していく。
鳥獣被害防止等の観点から荒れ地対策を検討していく。(農業以外の施設への転用も一つの対策として考慮する。)

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度:令和 年度)				
		経営作目等	経営面積	作業受託面積	経営作目等	経営面積	作業受託面積	目標地図上の表示	備考
			ha	ha		ha	ha		
	別紙1のとおり			ha		ha	ha		
				ha		ha	ha		
				ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
計			ha	ha		ha	ha		

注1:「属性」欄には、認定農業は「認農」、認定新規就農者は「認就」、法人化を行うことが確実であると市町村が判断する集落営農は「集」、基本構想水準到達者は「到達」、農業協同組合は「農協」、農業支援サービス事業者(農協を除く)は「サ」、上記に該当しない農用地等を継続的に利用する者は「利用者」の属性を記載してください。

2:「経営面積」「作業受託面積」欄には、地域計画の対象地域内における農業を担う者の経営面積、作業受託面積を記載してください。

3:農業を担う者に位置付ける場合は、できる限りその者から同意を得ていること。

4:作業受託面積には、基幹3作業の実面積を記載してください。なお特定農作業受託面積は、作業受託面積に含めず、経営面積に含めてください。

5:備考欄には、農業を担う者として位置付けられた者に不測の事態に備えて、代わりに利用する者を記載するよう努めてください。

5 農業支援サービス事業者一覧(任意記載事項)

番号	事業体名 (氏名・名称)	作業内容	対象品目

6 目標地図(別添のとおり)

7 基盤法第22条の3(地域計画に係る提案の特例)を活用する場合には、以下を記載してください。

農用地所有者等数(人)		うち計画同意者数(人・%)	
-------------	--	---------------	--

注1:「農用地所有者等」欄には、区域内の農用地等の所有者、賃借人等の使用収益権者の数を記載してください。

注2:「うち計画同意者数」欄には、同意者数を記載してください。

注3:提案する地区の対象となる範囲を目標地図に明記してください。

(留意事項)

農業を担う者を位置付ける際、これらの者の氏名が含まれた地域計画について、法令に基づく手続として、本人の同意なく、関係者の意見聴取や、地域計画の案の縦覧、地域計画の公告を行うことができますが、個人情報保有に当たっては、利用目的をできる限り特定し、本人から直接書面に記録された個人情報を取得するときは、あらかじめ、本人に対し、その利用目的を明示してください。

また、市町村の公報への掲載等とは別に、インターネットの利用により関係者以外の不特定多数に対して情報を提供する場合は、氏名を削除するなど配慮してください。

必要に応じて区域内の農用地の一覧を参考として添付してください。

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

別紙1

	属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度:令和 16 年度)				
			経営作目等	経営面積	作業受託 面積	経営作目等	経営面積	作業受託 面積	目標地図上 の表示	備考
1	到達			0.7 ha	ha		0.7 ha	ha	砥川1	
2	認農			2.8 ha	ha		2.8 ha	ha	砥川2	
3	到達			7.2 ha	ha		7.2 ha	ha	砥川3	
4	到達			2.2 ha	ha		2.2 ha	ha	砥川4	
5	利用者			2.2 ha	ha		2.2 ha	ha	砥川5	
6	認農			3.3 ha	ha		3.3 ha	ha	砥川6	
7	認農			11.9 ha	ha		11.9 ha	ha	砥川7	
8	利用者			1.5 ha	ha		1.5 ha	ha	砥川8	
9	到達			4.8 ha	ha		4.8 ha	ha	砥川9	
10	認農			7.6 ha	ha		7.6 ha	ha	砥川10	
11	利用者			0.3 ha	ha		0.3 ha	ha	砥川11	
12	利用者			1.2 ha	ha		1.2 ha	ha	砥川12	
13	利用者			0.09 ha	ha		0.09 ha	ha	砥川13	
14	認農			3.7 ha	ha		3.7 ha	ha	砥川14	
15	認農			1.8 ha	ha		1.8 ha	ha	砥川15	
16	認農			3.4 ha	ha		3.4 ha	ha	砥川16	
17	到達			2.7 ha	ha		2.7 ha	ha	砥川17	
18	到達			0.8 ha	ha		0.8 ha	ha	砥川18	
19	利用者			1.2 ha	ha		1.2 ha	ha	砥川19	
20	到達			0.2 ha	ha		0.2 ha	ha	砥川20	
21	認農			0.4 ha	ha		0.4 ha	ha	砥川21	
22	認農			0.4 ha	ha		0.4 ha	ha	砥川22	
23	認農			0.9 ha	ha		0.9 ha	ha	砥川23	
24	認農			1.0 ha	ha		1.0 ha	ha	砥川24	
25	認農			0.3 ha	ha		0.3 ha	ha	砥川25	
26	認農			3.7 ha	ha		3.7 ha	ha	砥川26	
27	到達			0.9 ha	ha		0.9 ha	ha	砥川27	
28	認農			0.2 ha	ha		0.2 ha	ha	砥川28	
29	認農			0.7 ha	ha		0.7 ha	ha	砥川29	
30	利用者			0.3 ha	ha		0.3 ha	ha	砥川30	
31	利用者			0.2 ha	ha		0.2 ha	ha	砥川31	
32	認農			0.9 ha	ha		0.9 ha	ha	砥川32	
33	到達			2.6 ha	ha		2.6 ha	ha	砥川33	
34	利用者			1.8 ha	ha		1.8 ha	ha	砥川34	
35	認農			1.5 ha	ha		1.5 ha	ha	砥川35	
36	認就			1.1 ha	ha		1.1 ha	ha	砥川36	
37	認農			0.2 ha	ha		0.2 ha	ha	砥川37	
38	利用者			1.3 ha	ha		1.3 ha	ha	砥川38	
39	到達			2.3 ha	ha		2.3 ha	ha	砥川39	
40	利用者			1.4 ha	ha		1.4 ha	ha	砥川40	
41	認農			0.5 ha	ha		0.5 ha	ha	砥川41	
42	利用者			0.4 ha	ha		0.4 ha	ha	砥川42	
43	認農			0.8 ha	ha		0.8 ha	ha	砥川43	
44	認農			0.2 ha	ha		0.2 ha	ha	砥川44	
45	認農			1.3 ha	ha		1.3 ha	ha	砥川45	
46	認農			0.5 ha	ha		0.5 ha	ha	砥川46	
		46経営体		85.4 ha	ha		85.4 ha	ha		